

(5) 保健福祉行政への意見・要望（自由回答）

問27. 保健福祉行政全体や今回の調査について、ご要望やご意見などありましたら、ご自由にお書きください。

○保健福祉行政全体や今回の調査について、368 人から要望、意見として回答があった。ここでは、その中から代表的な意見を掲載する。

〈行政について〉 69 件

面倒くさい書面の記入が多すぎる。財政的にも無駄と思われる。訳のわからない公共事業が多い。（60 歳代/女性）
高齢者が増え、労働人口が減る時代を迎えているので、介護はなるべく行政系の団体や民間福祉企業が行わないと、ますます悪循環になってしまうと思います。（20 歳代/男性）
若者が健やかに暮らせる、将来に不安を抱かなくてもよくなるような行政をしてほしい。（30 歳代/男性）
かつては、あらゆる人間がそれぞれ生きていく（生活していく）中で思考し、判断して暮らしてきたことを、政治家が勝手に制度化し、1つの「健康保険」で対応できてきたことを、あえて「介護保険制度」なるものをつくり、あらゆることを繁雑にしてしまったように思えます。再検討する時期にきているのではないのでしょうか。（70 歳代/女性）
財政状況に見合った施策に見直すべき。（50 歳代/男性）
日頃、家にいないので、よく知らないことが多いです。実際に必要にならないと調べないものだと思います。また自分自身は健保があるので、区の健診とは縁がないです。一番心配なのは、老いた両親のことで、行政の助けがいざ必要になったときに、その役に立たずにガックリすると聞くので、そうではないとよいと願っています。手厚くすればよいというものではありませんが、予算不足・人手不足と言いつけるのはやめてほしいと思います。（40 歳代/女性）
改めて知らないことが多いと感じました。こちらの関心の低さもあるかもしれませんが、さまざまなことが広く認知されるよう、お役立てください。よろしく、お願いいたします。（20 歳代/女性）
仕方がないことではあると思うが、健康保険料や介護保険料が高くて困る。（住民税も同様）（60 歳代/女性）

〈医療・検診について〉 44 件

現役引退後の検診の機会を増やしていただきたい。※「区民健診のご案内」を定期的に送付いただけるなど。(50歳代/男性)
中野区報に出ている骨密度の検診で64歳までと出ていますが、64歳を過ぎている人はどこで検診ができますか?それとも検診はないのでしょうか。ぜひ検診ができるようにしてほしいと思います。64歳までは2回ほど、できるようにしてほしいと思います。成人歯科健診は35~70歳までとなっていますが、70歳過ぎた人にも健診が受けられるようにしてほしいと思います。(70歳代/-)
子どもの予防接種について(任意予防接種)、H i bや小児用肺炎球菌ワクチン等、任意の予防接種の自己負担が重過ぎて、受けられません。貧富の差が子どもの健康を左右してしまうことにつながります。いつ子どもがこれらの病気になるか、ビクビクしています。予防できる方法が予防接種である病気の場合は自己負担をもっと軽減すると、流行も抑えられると思います。(20歳代/女性)
子どもの予防接種の無料化をお願いしたいです。(おたふく風邪や水疱瘡など)子ども手当も、もう少し増えてくれるとありがたいです。(20歳代/女性)

〈情報提供について〉 30 件

後期高齢者医療保険と介護保険の利用区分等が十分に理解できていないところが多く感じる。研修会等の機会が高齢者(老人会)等において、実施されることを希望する者です。(70歳代/男性)
わからないことが多々ありました。区報などを読んで、知っていこうと思います。(70歳代/男性)
2年前に練馬区から転居してきました。練馬区は区立病院として、順天堂練馬病院が整備されました。中野は警察病院を区立病院として、中野区民が安心してかかれるようにしてほしいと思いますが、情報がなく、いざというときにかかれるのが心配です。どの科にどういう専門の医師がいるという情報があるとうれしいです。また開業医との連携がとれているのでしょうか。(70歳代/男性)
高齢者の保健福祉に対する公的な相談窓口や具体的な内容について、項目別にわかりやすく書面にされた冊子が身近にあると、心強いと思います。(いつも見れる場所に置きたいと思っています)(70歳代/男性)
女性特有の病気に対する知識がないせいか、子宮がん検診やワクチン摂取等にとっても不安がある。もっと身近に感じられれば、検診にも行きやすくなるように思う。「行く」か「行かない」かは本人の自由だが、ぜひ対象者全員に検診の必要性や具体的な検診内容などがわかるよう説明をしてほしい。(70歳代/男性)

〈調査について〉 30 件

質問がわからない。(70 歳代/男性)
改めてアンケートを答えると、知らないことだらけだと感じました。(40 歳代/男性)
保健福祉については知らないことばかりで、私の意見が役に立つかどうかはわかりませんが、今回の調査でどれだけ知らない人がいるか、わかると思います。もし相談に行くことがあるときには、役所の方からやさしい対応を期待しています。(40 歳代/-)
意味のない調査は不要。紙や郵便代が無駄である。(40 歳代/男性)
このような調査を通して、行政の向上を図ってくださって、ありがたく思います。より自己管理をしていこうと認識しました。(60 歳代/女性)
このような調査はいつから行われているのでしょうか？中野区役所窓口の方の対応が悪く、相談に行くのが嫌になりました。上から目線で見られ、親切さがあるのかな…と思うことがありました。(60 歳代/男性)

〈介護について〉 29 件

一昨年、左手首骨折、昨年、右肩骨折(90 才老女)のとき、区役所に地域包括支援センターを通して、支援の認定をお願いしましたが、1 か月後の区役所の認定で1 か月間ヘルパーさんがみえず、本人・家族とも苦勞いたしました。区役所にお電話しましたが、書類申請が多数あり、認定まで1 か月くらいかかりますとのこと。最初の1 か月はヘルパーさんの手助けが一番ほしいときなので、素早い対応をと望みます。(80 歳代以上/女性)
介護予防という言葉や保健福祉の相談窓口について、大変勉強になりました。(今まで知らなかったため) (40 歳代/女性)
特養等、入居に関して、いろいろな制約があり(胃ろう・尿道カテーテル等)、問題があるからこそ、家族でケアするのが難しいのに入れたいのは困る。特養のいくつかは24 時間体制で医者や看護師を常勤させてほしい。また男性の入居が難しい。数を増やしてほしい。(本人は認知症で体調について訴えられないうえ、他の障害があり、申し込みを断られた) (80 歳代以上/男性)
介護保険を使って、介護を受けるとき、正當に評価しているのか、疑問に思うことが(中野区に限らず)多い。公平性に欠けているように思う。本当に必要としている人には大いに結構な制度だが、お手伝いさんの的に使っている人が多いように思う。税金でしているの、本当に必要な人に使ってほしいと思う。(60 歳代/女性)

〈相談窓口について〉 20 件

親身になって話をじっくり聞いてくれる相談機関がほしい。(50歳代/女性)
民生委員制度に限界があるので、区役所窓口は一本が望ましい。(70歳代/男性)
保健福祉の機関があることを知りましたが、窓口が多すぎて、どうしたらよいかわからないと思います。一本化してほしいと思います。(40歳代/男性)
保健福祉の相談窓口の存在について、あまり認知されていないように思われます。また窓口が数多くあるといっても、どこが、どんな相談に応ずるのかも同様に知っている方は少ないのではないのでしょうか。広報だけで広く周知させることは困難でしょうから、住民に対する積極的な働きかけをより活発化(人手やお金の問題が生じますので、難しいとは思いますが、例えば各町内会組織に必ずある防犯部、あるいは防犯ボランティア団体との連携など)させていくことが大切だと思います。(50歳代/男性)
困ったときに頼れる窓口や制度についての情報をもっと発信してほしい。(30歳代/女性)
今回の調査をしてみて、知らない相談窓口やシステムが多いことがわかりました。(40歳代/女性)
どのような窓口があるのか、それらの詳しい説明をつけて、わかりやすくまとめたものを各家庭に配布したらよいのではないか。例えば、「こういうときには、この窓口へ」というような例も、それぞれの説明につけて。(50歳代/女性)

〈高齢者福祉について〉 19 件

仕事柄、年々高齢者の方の住まい(入居)が困難になります。何かよい対策を検討していただきたいです。(50歳代/女性)
中野区は高齢者に対するサービスがとてもできていると感じます。逆に言えば、高齢者になる前に他界すると損な区であると思っています。若者に頼らず、しっかりとした老後を考えたいものです。私としては中野区のサービスを紹介する前に「若者の負担を考えてほしい」と積極的に老人に訴えてほしいと思っています。一番よい年金を受け取っている高齢者ほど、福祉を利用し、税金を払いすぎてる若者が病気の時、医療費を払えず通院できない状況を知ってほしいと思います。(50歳代/女性)
大変お世話になっています。随分長いこと生きてきました。この後、どのようになるか不安と心配でいっぱいです。有料ホームは残念ながら無理。高齢者向きの賃貸マンション(年金受給額の範囲)を希望します。1日も早く、お願いいたします。(70歳代/女性)
高齢者の集う場所、例えば高齢者福祉センターのような場所をもっと増やしてください。そういう場所をなくすことはやめてほしいです。(70歳代/男性)

〈子育てについて〉 10 件

私はまだ 30 歳という年齢と、子どもが小さいので、保健福祉というよりも、子育て支援などの方が興味があります。ただ、今後の高齢化社会に向けて、中野区が 23 区の中でも保健福祉が充実している区になるよう期待しています。(30 歳代/女性)
健康保険料+介護保険料の負担は子育て中(中学・高校の子がいます)の家族には大変です。子ども手当は減っているのに、その倍以上の負担はどうしてなのでしょう？政府が決めたから？これからの議会や国会に変化はあるのでしょうか？常に疑問等がついてしまいます。(40 歳代/女性)
子どもが発達障害のため、幼少の頃より関連機関・学校の先生方に大変お世話になっています。サポートに本当に感謝しています。ただ小中学校とも、特別支援学級・学校とも、まだまだ学校数が少なく、通いづらいといった点多々あります。もっと数を増やすよう各学校ごとに学級を設ける等の対策を考えていただけることを願っています。どうぞ、よろしく願いいたします。(40 歳代/女性)
障害や支援が必要な子どもの療育施設を充実してほしい。就学前までだけでなく、就学後も成人するまで適切な療育が受けられるようにしてほしい。医療機関も歯科だけでなく、耳鼻科・眼科系も苦手な子どもが多いので、障害児向けの専門病院を区内に作ってほしい。(30 歳代/女性)
東中野に住んでいて、すこやか福祉センターが遠くて(3 か月未満の子どもが)健康相談にのってもらいたくても行けない。(雨が降ったら行けない)(30 歳代/女性)

〈まちづくりについて〉 9 件

単身者が簡単に入居できるアパートをつくってもらいたい。(60 歳代/男性)
駅前開発で緑や公園がなくなって残念。軽い運動やブラリと散歩ができる自然な場所があるとよいのですが。(60 歳代/女性)
スポーツのできる(軽いランニングやキャッチボールなど)公園の整備。(60 歳代/男性)

〈その他〉 20 件

現在は元気ですが、この先もできるだけ、お世話にならないように日頃から気をつけたいと思っています。(60 歳代/女性)
ご丁寧な調査票をいただき、ありがとうございました。私も現在 76 歳、気持ちは常に若々しく、健康管理に気をつけ、なるべく皆様にご迷惑をかけないよう努力してまいりたいと思っています。万一の場合、お世話になりますが、そのときはよろしく願いいたしたく存じます。(70 歳代/女性)